

(第1回) 日本の財政危機について (日本はデフォルトするか?)

マーチャン (大学4年生・長女) : パパ、またお酒飲んでる。お酒ばかり飲んでないないで、たまには私たちに経済学教えてよ。だってパパは、その昔、専修大学の教壇に立っていたのでしょう。

ヒラ (父) : 専修大学で教えていたのは電子認証で、経済学ではないよ。飲んだくれパパに経済学を講義させようってか。(笑い) いいよ。何時からやる。

ノンチャン (大学2年生・長男) : 今でしょう。(笑い)

マーチャン : 日本の債務残高が約1100兆円もあるのよ。国民一人あたり800万円もの借金があるのと同じよ。この借金は、私達子供に借金を残すものよ。ギリシャよりもっとたいへんな状況にあるのよ。こんなときにお酒ばかり飲んで酔っ払っている場合じゃないでしょう。(笑い)

ヒラ (父) : じゃ尋ねるが、マーチャンは、800万円の借金の証文でも持っているのかい。1100兆円の借金は日本国**政府**の借金で、日本**国民**の借金ではないよ。国債購入者の6%強が外国人らしいんだが、そうだとすると、国債を購入した日本国民は、逆に、1023兆円の債権者だよ。

マーチャン : もちろん借金の証文なんて無いわよ。パパは国債を買ってないし、銀行預金も少ないから国債の債権者とも言えないわよ。(笑い)

巡り巡って、私が30歳を超えるころ、とんでもない事態が起きないかしら。

つまり――

ノンチャン : **――つまり**、夕張市は破綻し、夕張市民は、ろくな行政サービスしか受けられないときいているが、日本国民全体が夕張市民と同じ目に遭わないのかなあ〜。俺たちの将来は暗いんじゃないかな〜。社会保障は切り下げられ、増税がなされるじゃないかなあ〜。インフレがおきるかなあ〜。アメリカへ逃げようか。(笑い)

テッチャン (大学1年生・次男) : 国債の**債務者は日本国政府**で、**債権者は日本国民**で、日本国民全体としては1500兆円もの金融資産があるとされている。だからといって、日本国政府がつぶれたら、日本国民が悲惨な **め** に遭うのではないかなあ〜。

つまり、社会保障や年金も破綻し、行政サービスは不十分になり、インフレが起きる。

ノンチャン : それと、もう一つ言いたいことがある。個人金融資産額1500兆円 家計債務は400兆円あると推定できるから家計純金融資産は1100兆円にすぎない。この調子で毎年40兆円ずつ国債を増やしていけばあと数年で、国債債務残高1100兆円となり、3年目には国債購入者がいなくなり、国債未達がおきるんじゃないの。

ヒラ (父) : そうかなあ〜。仮に40兆円国債を発行すれば、40兆円金融資産は増えるとも言える。個人金融資産も総額1500兆円からどんどん増えて2000兆円近くになるんだよ。当然家計純金融資産も1100兆円から40兆円ずつ増えるとも考えられるんだよ。

テッチャン : それじゃ〜、まるでネズミ講じゃないの。その考えって、何かおかしくない。40兆円国債を発行したら、デフレギャップ分までは順調に伸びるものの、デフレギャップを超えたら、40兆円分のインフレになるんじゃない。だからその考えは間違っていると僕は思う。

マーチャン : 日本国民全体として、1500兆円の金融資産と1100兆円も純金融資産があるの、じゃ〜、一人あたり平均して1500万円も預金があるの。我が家は超貧乏なのね。(笑い)

銀行に預金すると銀行が国債を購入するから、銀行預金者も(間接的に)国債債権者となり得ることは知っているわ。でも我が家の銀行預金は少なくてゼロに近いから、国債債権額はゼロで、ギリシャやタ張市のような貧乏政府の支配下で生活していることになるのよ、たいへんだわ。パパお酒なんか飲んでいないで、睡眠時間削ってもっと働いて。(笑い)

ヒラ (父) : 睡眠時間削ったら病気になるよ。薄情な娘だな。せっかく良い気持ちで酔っていたのに、酔いが醒めてきたよ。(笑い)

君たちの言い分にはたくさんの論点が絡まっているから、それを一本一本ときほいて、順番に解決しよう。

テッチャン : どんな論点が絡まっているの。

ヒラ (父) : 飲んだくれの父さんは信用ないんだなあ〜。(笑い)

絡まっている論点は次のとおりだよ。

ヒラ (父) : **第1** 我が家の銀行預金が寡少ということと日本国民には1500億円もの金融資産があることは、問題が別だ。前者は**ミクロの問題**で後者は**マクロの問題**。

マーチャン : 第1の論点は、納得できない。なんだか言い訳めいた感じがするわ。ごまかされた気分よ。(笑い)

ヒラ (父) : じゃ〜、第1の論点マクロとミクロの違いは後日検討することにしよう。

ヒラ (父) : **第2** 日本国全体としては、海外から借りている借金が472兆円で、逆に

海外に797兆円貸しているんだよ。国家として観ると、差引325兆円以上の純資産がある。この額は巨額で、日本は世界一の金持ちと言える。（財務省 https://www.mof.go.jp/international_policy/reference/iip/2013_g.htm）

つまり日本政府等は赤字でも、**国家**としては黒字なんだ。日本とギリシャは真逆の関係だよ。国家全体として観ると、ギリシャは破綻国家で、日本は世界一の**金満国家**なんだ。ただ、我が家にはその”金満”と縁が無いだけだ。

通貨発行権と課税権・徴税権のある日本政府を、家計にたとえるのは間違いだよ。日本政府が有り余る国債発行能力を持っているのが問題なんだ。

マーチャン：1500兆円でも2000兆円でも、どんどん国債を発行できるって言うの。私は反対だ。めちやくちゃじゃない。

ヒラ（父）：1500兆円でも2000兆円でも、どんどん国債を発行できるとは言わないけど、まだまだ発行余力はあるんだよ。それにね、以下の資料を見て欲しいんだ。政府の債務は、**帳簿上**は約**500兆円**と考えるのが正しいんだよ。

お金持ちか、そうでないかを **B/S**（貸借対照表）の負債の部（借金約1100兆円）だけ見て判断する人はいないよ。資産の部の約300兆円～400兆円の金融資産を考慮しなければ、正しい判断とは言えないよ。

マーチャン：政府の借金をを国民の借金と言い変えて、しかも資産の部の300兆円～400兆円を無視して、財務省は**たいへんだ、たいへんだ！日本が破産する！**というキャンペーンを張って消費税を増税したんだ。

ヒラ（父）：日本の消費税は低い。いつかは10%にするのは賛成なんだけど、

- 1 歳入庁の創設（後述）・
- 2 マイナンバー制度の導入（後述）・
- 3 インボイス方式の導入（後述）が必要不可欠なんだ。

歳入庁の創設だけで年数兆円程度の増収が見込まれるんだ。消費税増税の必要性が消えてしまうんだ。これは、後で説明するね。

資料 これは一橋大学小黒一正準教授の「国の **BS** 論争 — 国は 1500 兆円以上の債務超過か —」 <http://agora-web.jp/archives/1523757.html> から採った**2011年**の日本国の **B/S**（貸借対照表）

B/S 上の資産・負債差額は459.3兆円です。

図表：国のバランスシート

(単位：兆円)

<資産の部>		<負債の部>	
現金・預金	17.7	未払金等	11.2
有価証券	97.6	政府短期証券	107.2
未収金等	13	公債	791
前払費用	4.3	借入金	24.5
貸付金	142.9	預託金	7.5
運用寄託金	110.5	責任準備金	9.2
貸倒引当金	▲ 2.7	公的年金預り金	118.5
有形固定資産	180.9	退職給付引当金等	11
無形固定資産	0.2	その他の負債	8.1
出資金	59.3	負債計	1,088.2
その他の資産	5.2	<資産・負債差額の部>	
		資産・負債差額	▲ 459.3
合計	628.9	合計	628.9

(出所) 財務省「平成 23 年度 国の財務書類」から作成

「運用寄託金」は年金資産、「有価証券」は外為資産、「貸付金」&「出資金」はいわゆる特殊法人等への資金提供だ。変動相場制の国では、これほど大きな外為資金（「有価証券 97.6」）を持つ必要は無い。また、特殊法人等は官僚の天下り先として問題になっており、先進国でこれほど広範な政府の子会社を持っている国はない。日本の金融資産の大きさは先進国でダントツであり、大きすぎる。「貸付金」と「出資金」はいわゆる特殊法人等を民営化すれば処分できる。日本では天下り先確保のために民営化は頓挫している。その一方で、財政危機と煽りながら、資産の処分を回避し増税を進めている。“財政危機”なら国の資産処分は不可欠で、特殊法人等を民営化して「貸付金 142.9」兆円と「出資金 59.3」兆円をゼロにすべきである。

2013 年 3 月末の国債発行残高は、936 兆円、それに借入金と保証債務を加えた 1036 兆円が日本政府の債務である。これとは別に地方の長期債務が 200 兆円ほどある。

しかし 2013 年 3 月末の資金循環統計では、政府・地方公共団体等の金融資産が 500 兆円以上あるので、“政府の債務が帳簿上 1000 兆円もある”と大騒ぎすることは間違っている。

政府・地方公共団体等の債務は帳簿上は約 500 兆円と推定する。

また一般家計の金融資産が 1571 兆円（負債が 364 兆円）もあり、預金や保険を通じて国債残高の大半を保有している。

ノンちゃん：少し安心したよ。これからの議論では、日本政府の帳簿上の借金は500兆円とみなして、議論しよう。

ヒラ（父）：ノンちゃん、マーちゃんが心配するから、“日本とギリシャの違い”をまとめてくれないかな～。

- ノンちゃん：第1 ギリシャは、ギリシャ政府が独自の金融政策を施行できない。
- 第2 ギリシャ国債は、非自国通貨建て（ドラクマ建てではなくユーロ建て）。つまりギリシャ政府に通貨発行権が無いが日本政府にはある。
日本政府の借金は円建て
- 第3 ギリシャ国債のCDS（Credit default swap）は破綻の危険が大きすぎて値がつかない。（100%とみなして良い。）
日本国債のCDSは非常に低く（約6.0%）、上から20位程度
つまり日本の国債は強く信任されている。金利も低い。
- 第4 日本は世界一の金満国家、ギリシャはEUの最貧国
日本の企業や政府、個人が海外に持つ資産（対外資産）から、外国勢が日本国内に持つ資産（対外負債）を差し引いた「対外純資産」は、2012年末時点で約300兆円もある。これは世界一。

マーちゃん：財務省がマスコミにリークして、宣伝したことと丁度真逆じゃないの。財務省の宣伝はひどいわね。

ヒラ（父）：だいたい「国家破綻」とか「日本国のデフォルト」って何なんだ。ギリシャやアルゼンチンは、非自国通貨で借金していたから債務を支払えなくなったんだ。日本の場合は、円建てで借金しているから債務を支払えなくなれば、円を印刷すれば良い。

日本の場合、「国家破綻」とか「日本国のデフォルト」はあり得ない。ただインフレになる危険が残るだけだ。

ヒラ（父）：実はね、これは後で説明するけど、黒田日銀が毎年80兆円もの国債を市中から買い入れているので、市中の国債は急減しているんだ。

マーちゃん：日銀は政府とは違う機関でしょう。日銀保有の国債が増えても国債総額は変わらないわよ。

ヒラ（父）：いや、いや、日銀は政府の子会社で連結決算して良い関係なんだ。日銀が政府から多額の国債利子をせしめたら、親会社たる政府はその利子を日銀から召し上げることが出来るんだ。

マーちゃん：それは狡いわね。ひどくない。

ヒラ (父) : いや～、狡いとは言えない。理論経済学上は、政府+中央銀行=**統合政府**と言われており、日銀など中央銀行は政府の一部局なんだ。また、法律的・会計的に観ると日銀は政府の**子会社**なんだ。

中央銀行の有する国債の利子を政府が召し上げることもあるし、逆に、中央銀行が困ったときは、政府が中央銀行に金を出すこともあるんだ。この制度を **Bond Conversion** と言って、相当立法化も進んでいる。また、ルーズベルト大統領時代には、**Bond Conversion** が実行されたと言われている。

テッチャン : じゃ～、結局日本国の債務はだいたい幾らなの。

ヒラ (父) : 今現在、200兆円程度かな～。そして、年々40兆円～50兆円減っている。

ノンチャン : それじゃ～、全然心配無いじゃない。

ヒラ (父) : 申し訳ないけど、そうとも言えないんだ。

第1に、バランスシートの載らないオフバランスの**隠れ債務**が日本国政府は抱えているんだ。

また、**第2に**、プライマリー・バランスとの**関係**であまりにも野放図な赤字国債の発行を続けると赤字国債の元本と利息を支払えなくという問題があるんだ。

テッチャン : **第1の問題の「オフバランス」**って何？

ノンチャン : 例えば保証債務を100万円負っていたとしても、通常は、主たる債務者が支払って100万円の債務は無くなるから貸借対照表 **B/S** には記載しない

ヒラ (父) : 年金、医療、介護に関するオフバランスの隠れ債務が相当あるようなんだ。これが、何百兆円あるのかは、人によって意見が違うんだ。

テッチャン : **第2の問題の「プライマリー・バランス (PB) との関係」**って何？

ヒラ (父) : まず、**PB** を定義しよう。

PB とは、財政収支において、借入金を除く税収などの歳入と過去の借入に対する元利払いを除いた歳出の差のこと。そのバランスが均衡していれば、借金に頼らない行政サービスをしているということを表すが、赤字なら後々に借金が増えていることを示す。

プライマリーバランスの赤字が続いている限り、それを埋めるために国債発行残高は増加せざるをえない状況が継続する。仮に赤字国債が加速度的に増えていったと仮定しよう。10年後には、(支払い能力に対して) 巨額過ぎる借金となって支払えなくなるよね。支払い能力の指標は名目 **GDP** と税収だ。**PB** については、もっと詳しく説明する必要があるが、ちょっと酔っているのめんどくさいよ。

ノンちゃん：オヤジの議論は逆転、再逆転、再々逆転じゃないか。

つまり、一見：1100兆円の負債

逆転：その1 売却可能な資産を考慮 純損失はグッと減って500兆円。

；その2 日銀の国債買取額が300兆円超えたので、実質は200兆円

再逆転：オフバランス債務の問題＋PBの問題

実質的な国の借金が200兆円なら、日本のGDPは500兆円だからPBの問題は無視しても良いのじゃないかなあー。

ヒラ（父）：薄っぺらな議論ではなくて、一步一步深化して、真実に近づいているだろう。真実に近づくことが重要なんだ。

今日はここまでにして終了させてよ。この美味しいスコッチをダブルで後1杯飲みたいんだ。

マーちゃん：仕方が無いわね。それから、明日もお願いね。

ヒラ（父）：えっ！明日もやるの？ じゃ～。明日は「八海山」の差し入れが授業料だよ。 以上